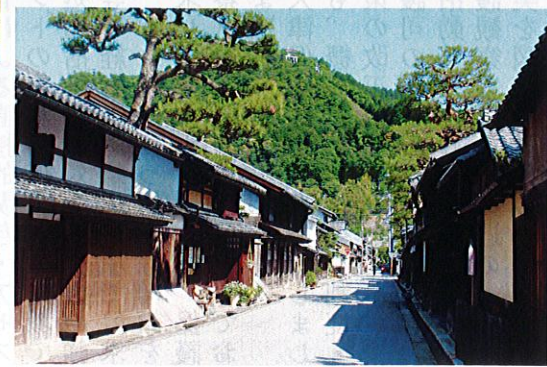




①八幡堀 八幡堀は、安土・桃山時代に豊臣秀次によって築かれました。時代劇の撮影にも使用されており、多くの観光客が訪れる近江八幡市を代表する観光地の一つです。②町並み(新町通り) 近江八幡の町並みは、豊臣秀次が八幡山に城を築いたことに始まります。碁盤目状の美しく整然とした町並みは、平成3年に国の重要伝統建造物群保存地区に指定されました。



第132号

令和7年1月1日発行
大津市京町三丁目1番3号
滋賀県更生保護ネットワークセンター内
滋賀県保護司会連合会
(更)滋賀県更生保護事業協会

榮譽に輝く受章者

更生保護功勞により、それぞ
れ佳日「文化の日」に、栄えあ
る受章に輝かれました。心から
お祝いを申し上げます。

瑞宝双光章

三上拓男様
(草津保護区)

藍綬褒章

吉川元造様
(近江八幡保護区)

謹賀新年

大津保護観察所
所長 宮山芳久

滋賀県保護司会連合会
会長 漢正史

更生保護法人
滋賀県更生保護事業協会
理事長 大道良夫

保護司の異動 (敬称略)

▽新任 令和六年十二月一日付
(大津) 草川中紀貴
(大津) 西紀貴

長濱	長濱	長濱	長濱	長濱	彦根	彦根	近江八幡	近江八幡	東近江	甲賀	草津	草津	草津	大津	大津	大津	大津	大津	大津	退任	高島	高島	退任	彦根	大津	大津	高島	長濱	長濱	長濱	長濱	近江八幡	近江八幡	東近江	甲賀	甲賀	甲賀	守山	守山					
藤原	塚田	本	林	川	村	井	畑	辺	山	村	中	戸	岡	塩	崎	上	崎	石	井	井	野	河	河	野	阿	井	今	高	澤	横	船	荒	真	菅	中	木	横	山	藤	辻	岩	古	加	中
哲	久	昭	崇	浩	幸	富	淳	善	一	智	由	道	惠	勇	清	孝	喜	貴	代	貫	悦	河	河	野	阿	井	今	高	澤	横	船	荒	真	菅	中	木	横	山	藤	辻	岩	古	加	中
男	子	夫	之	俊	雄	子	武	一	憲	郎	子	子	孝	夫	俊	夫	高	夫	司	子	由	男	子	士	一	矢	弘	史	子	也	博	道	子	子	孝	練	樹	子	緒	久	満	弘	子	

新賛助会員紹介

新しく県更生保護事業協会の賛助会員にご入会いただいた皆様を紹介いたします。

(前号掲載以降令和六年十一月三十日分まで)

- 【大津市】 中川幸代様
- 【草津市・栗東市】 川幸代様
- 【守山市】 中川幸代様
- 【甲賀市・湖南市】 中川幸代様
- 【東近江市・愛知郡】 中川幸代様
- 【長浜市・米原市】 中川幸代様
- 【近江八幡市・蒲生郡】 中川幸代様
- 【彦根市】 中川幸代様
- 【大津市】 中川幸代様



誰もが互いに支えあいながら、安心して暮らせるまちをめざして

近江八幡市長
小西理

新年あけましておめでとうございます。保護司の皆様ならびに更生保護に関わるすべての皆様方には、希望に満ちた新年を健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げます。皆様方におかれましては、犯罪や非行をした人たちの立ち直り支援や非行防止、青少年の健全育成など、深い愛情をもって地域に寄り添った取り組みに日夜ご尽力いただき、誠にありがとうございます。安心安全なまちづくりにお力添えをいただきます。厚く御礼申し上げます。さて、理不尽かつ身勝手な動機による凶悪犯罪は依然として後を絶たず、また高齢者を狙った特殊詐欺の被害は深刻な情勢が続くなど、犯罪に対して不安を抱く方が少なくないと思えます。こうした状況の背景には、今

近江八幡市 福永利明様

彦根市 小野博道様

米原市 桂恵美子様

狭山市 志戸摩一様

敬弔

生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- △大津保護区 松井巖氏 (令和六年四月二十二日逝去)
- △甲賀保護区 宮本由子氏 (令和六年一月二十六日逝去)
- △元保護司 岸嘉行氏 (令和六年八月十六日逝去)
- △東近江保護区 大西實氏 (令和六年五月十八日逝去)
- △近江八幡保護区 森田英二氏 (令和五年十月二十九日逝去)
- △彦根保護区 村善一郎氏 (令和六年七月四日逝去)
- △元保護司 真野宏之氏 (令和六年九月二日逝去)
- △元保護司 寺村勇氏 (令和六年十月十五日逝去)
- △高島保護区 中谷朗氏 (令和六年十月二十九日逝去)

(編集委員会) 朽木徳壽
委員長 岡谷貞道
副委員長 堀山修造
委員 中川和泰
委員 大津保観
(協力) 株式会社ハン六

日の不安定な経済状況が生み出す貧困や規範意識の弱まり、地域からの孤立などが考えられます。罪を犯した人や非行に走ってしまった人が、自らの罪を悔い、社会の一員として立ち直るためには、本人の強い意志や行政機関の働きのみならず、地域での適切な指導・支援が不可欠であり、彼らを一人の人として尊重し、寄り添い、温かく見守ることは地域の重要な役割といえます。

本市としましては、さまざまな課題を抱える方が福祉的支援を受けながら社会的参加を目指すよう、さらにはこうした方々を温かく見守る地域づくりができるよう、第3次地域福祉計画に沿って取り組みを進めているところでです。

「おたがいさま」の気持ちで、人と人がつながり、地域ぐるみで見守る社会風土は、犯罪・非行を生み出さないまちづくりの基盤となります。今後とも、誰もが安心して暮らせる明るいまちづくりを進めていきたいと考えております。

保護司の皆様方には、罪を犯した人が立ち直り、明るい更生の道へと進むべく、格別のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝と滋賀県保護司会連合会ならびに滋賀県更生保護事業協会のさらなるご発展を心からお祈り申し上げます。新年巻頭のご挨拶とさせていただきます。

滋賀県保護司会連合会役員

令和6年11月30日現在(順不同・敬称略)

Table with 4 columns: 役名, 氏名, 所属保護司会等, 専門部会役職等. Lists various staff members and their roles in the Shiga Prefecture Probation Officers Association.

更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会役員・評議員

令和6年11月30日現在(順不同・敬称略)

Table with 6 columns: 役名, 氏名, 職業等, 評議員, 氏名, 職業等. Lists board members and officers of the Shiga Prefecture Probation Officers Association.

新年御挨拶

大津保護観察所長

宮山芳久



皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

そして、保護司の皆様方には、平素から更生保護活動に御尽力をいただいておりますことを、あらためて御礼申し上げます。昨年、七十五周年を迎えた更生保護制度は、保護司をはじめ更生保護法人役員、更生保護女性会員、BBS会員、協力雇用主などの民間の方々との御支援・御協力により、犯罪や非行をした人の改善更生と地域社会における犯罪・非行の防止に大きな実績を挙げてまいりました。このような中、御承知のとおり、昨年五月、大津保護区の保護司の方が殺害され、その容疑者として、担当していた保護観察中の者が逮捕されるという大変痛ましい事件が起りました。誠に痛恨の極みであり、哀惜の念に堪えません。前代未聞の事態に直面する中、保護司の皆様方におかれましては、保護観察等の処遇活動をはじめ、更生保護に関する広報啓発活動、面接場所確保等に関連した地方公共団体との連携等に

積極的に取り組んでいただき、感謝の念に堪えません。

現在、大津保護観察所はもとより、法務省が一丸となって、保護司の皆様方のお気持ちに寄り添って対応し、安全に安心して活動いただける環境の整備に向けて取り組んでいるところでございます。

令和七年度概算要求(更生保護関係)においては、サテライト型更生保護サポートセンターを設置するための経費、保護観察官による直接的関与・アセスメントの充実、保護司の地域での処遇活動等に対する支援の強化等の経費等を新規事項で要求し、それ以外についても増額を要求しております。また、保護観察官の大幅増員も要求しております。

大津保護観察所といたしましても、概算要求の結果や制度・施策の改正の結果等に関わらず、保護司の皆様方が安全に安心して活動いただける環境を整備し、保護観察官による処遇の一層の充実を図り、再犯のない安全・安心な地域社会に貢献していく所存です。皆様方におかれましては、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

滋賀県商工会議所連合会会長

河本英典



新年あけましておめでとうございます。皆様にはお健やか

かに新年をお迎えのことと存じます。本年が穏やかで活気あふれる1年となることをお祈り申し上げます。昨年は新年早々からの能登半島地震に始まり、夏場には異常気象ともいわれる酷暑となる一方で、奥能登をはじめとする各地での豪雨災害にも悩まされた1年でした。お亡くなりになった方々にはご冥福をお祈りし、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。1日も早い復興、復旧により安心した生活が戻ることを願っております。さて、私たちが地域の発展や地域経済の振興を図っていく基盤として、安心、安全な社会づくりは不可欠な取り組みであります。保護司の皆様をはじめ、更生保護に携わっていただいている多くの皆様方の常日頃のたゆまぬご尽力、社会を明るくする運動の取組みに対し、衷心より敬意を表するものであります。コロナ禍の影響も薄れ、社会活動も活発となってまいりましたが、昨今の物価高騰も相ま

て、罪を犯した人たちは生活困窮や孤独、孤立など経済的、社会的困難を抱えていると言われております。必要な支援や地域社会の理解により、再犯に陥ることなく、社会の一員として活躍いただくことが必要です。こうした点で社会全体での更生保護への取り組みは重要となってきております。

こうした中で昨年の新庄さんのご不幸については、痛恨の極みです。自ら保護司として活動されるとともに更生保護活動の中心的な役割を果たされ、また、大津商工会議所の常議員としても地域社会の発展に大きな活躍をいただきました。心より故人のご冥福をお祈りいたします。

新庄さんの更生保護に対する熱い思いを引き継ぎ、これからも保護司の皆様をはじめとする関係者の皆様とともに協力して、更生保護活動ならびに安全、安心な地域社会づくりに取り組んでまいりたいと存じます。

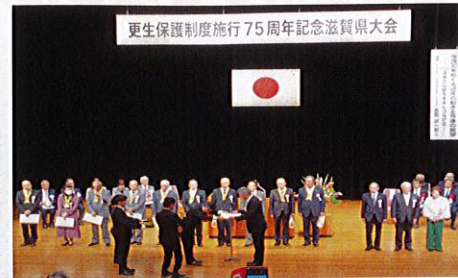
結びに、滋賀県保護司会連合会ならびに滋賀県更生保護事業協会の皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年に当たってのご挨拶といたします。



更生保護制度施行75周年記念滋賀県大会



記念講演



法務大臣表彰



再犯防止民間協力者滋賀県知事感謝状



代表謝辞

令和6年10月24日
於 滋賀県立県民交流センター
ピアザホール

記念講演「保護司をめぐる近年の動きと今後の展望」 —130年余の伝統を未来につなげる—

更生保護法人全国保護司連盟 事務局長 吉田 研一郎 氏



保護司制度の源流は、明治21年の「静岡県出獄人保護会社」による「保護委員」（その後の「司法保護委員」）の配置と、大正12年の旧少年法の施行による「嘱託少年保護司」の配置に遡ることができます。第二次世界大戦後に新たな更生保護制度が創設されるに当たり、両者が基になって現在の保護司制度が誕生しました。その後、平成11年の保護司法の一部改正、平成20年の更生保護法の施行などを経て現在に至っています。

保護司制度をめぐって最近10年余りの間に生じた大きな動きとしては、①刑の一部の執行猶予制度の創設に見られるような、社会内処遇の比重（重要性）の増大、②再犯防止推進法の制定や再犯防止推進計画の策定に見られるような、社会全体で再犯防止の推進を図っていくという機運の高まり、③アジア保護司会議や世界保護司会議の開催などの国際交流や海外への発信の積極化などが挙げられます。

今後に目を向けると、保護司については、罪を犯した人への伴走型（寄り添い）支援を行う存在として改めてその貴重な役割が注目され、国際的評価も

高まってきています。また関係機関・団体等と連携して地域社会における支援のネットワークを築き、息の長い支援につなげていくことが求められています。加えて、犯罪や非行を生まない地域社会づくりの活動がますます重要になってきています。滋賀県は、特に、支援のネットワークづくりに関しては、全国のモデルとなる先駆的な取組をされており、高く評価されています。

現在、保護司は減少傾向にあり、高齢化も進んでいるなど課題も少なくありません。今後の保護司制度の在り方については、法務省が設けた「持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会」から、先般、報告書が提出されたところであり、民間でも「保護司みらい研究所」というプロジェクトで多角的な研究が進められていますので、注目していただければと思います。

社会的孤立、望まない孤独、格差の拡大、分断…このような時代だからこそ、保護司の存在が更に重要なものになってきています。

更生保護制度施行75周年記念全国大会

令和6年10月2日
於 東京国際フォーラム

大会宣言

仲秋のこのよき日、私たちは、全国の更生保護関係者を代表して、ここ東京国際フォーラムに相集い、更生保護制度施行75周年記念全国大会を開催しました。

顧みますと、更生保護は、明治の免囚保護事業に源を発し、大正の進展を経て昭和に制度として確立し、平成に制定された更生保護法の下で更なる発展を遂げてきました。そして、元号が「令和」に変わった年に制度施行70周年を迎えるに当たり、関係者が一層強く連携するとともに地域に根ざし、国内外のネットワークを広げて、安全で安心な誰一人取り残さない社会の実現に寄与していくことを宣言しました。

更生保護は、長年にわたり、全国津々浦々に存在する保護司、更生保護女性会員、BBS会員、協力雇用主、更生保護施設、更生保護協会等の民間の活動により支えられ、官民協働で歩みを進めてきました。その活動の根底にあるのは、「人は変えられる」という理念に基づき、地域のチカラをいかして支え合いながら安心して生きていける社会をつくりたいという利他の精神であり、それはこれからも揺るぎないものです。

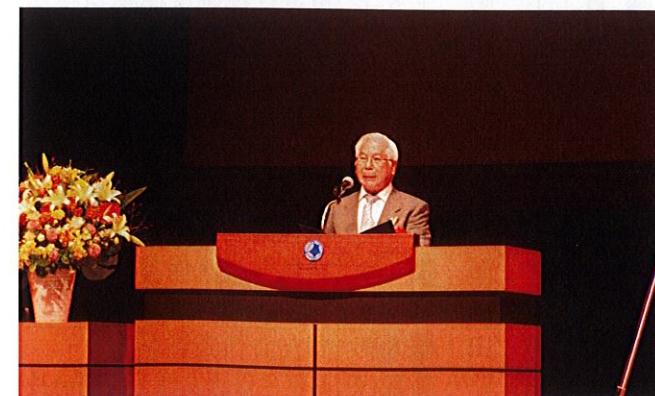
一方、我が国においては、少子高齢化、経済的格差、人間関係の希薄化に加え、デジタル格差やネッ

ト依存社会など複雑・多様化した社会の問題を背景に、「生きづらさ」や「孤独・孤立」がより広がり、深刻化しています。このような中において、地域社会に根ざした息の長い活動に取り組んできた更生保護の重要性は更に増しており、多様な背景を抱える者が緩やかに繋がることのできる包摂的な地域の実現に貢献することが求められています。折しも、持続可能な保護司制度の確立や保護司が安心して活動できる環境の整備に向けた検討がなされており、時代の変化に適應可能な更生保護の在り方を見据えつつ、次世代に繋いでいくために必要な取組を着実に実施していかなければなりません。

私たち更生保護関係者一同は、制度施行から3四半世紀を経たこの時に当たり、利他の精神や人間愛に基づく更生保護が、社会の持続的な成長の礎であり、いつの時代においても絶えることなくしっかりと存在し続けなければならないことに今一度思いを致し、時代の変化に対応しながら、地域に貢献する更生保護を次世代へ継承するため、未来に向かって地域とともに強く歩みを進めていくことを誓います。

以上宣言します。

令和6年10月2日
滋賀県保護司会連合会会長 漢 正史



大会宣言を読み上げる滋賀県保護司会連合会
漢 正史 会長



令和6年度近畿地方保護司代表者協議会

令和6年11月19日(火)
於 ホテルポストプラザ草津



近畿地方更生保護委員会 鈴木委員長挨拶



発表者および助言者の皆さん

本協議会は、近畿地方の保護司及び更生保護施設の代表者が、更生保護活動を推進する上で当面する緊要な問題について研究協議を行い、もって更生保護の一層の充実・発展を図ろうとする趣旨で、毎年近畿6府県の持ち回りで開催されています。

本年度は、約160名の参集を得て、次のように行われました。午後0時30分に開会し、近畿地方更生保護委員会委員長及び近畿地方保護司連盟会長の挨拶に始まり、オリエンテーションの後、意見発表及び研究協議が実施されました。研究協議のテーマは次のとおりです。

- テーマ① 保護司が安心して活動できる環境を整備するための取組
- テーマ② 保護司の熱い思いと高い志を未来に継承するために

本テーマに沿って、各府県から熱い思いで意見発表がなされました。また、参加者からも多くの意見が出され熱心に協議されました。とりわけ、面接場所や生活環境調整についての意見が多く、助言者からは、安全安心の確保の視点で対応していく姿勢が大切であるとまとめられました。

続いて、保護局の説明および質疑応答や、全国保護司連盟の事業報告がなされ、午後4時30分に閉会しました。



意見発表される
大津保護区 河合会長



第74回 社会を明るくする運動

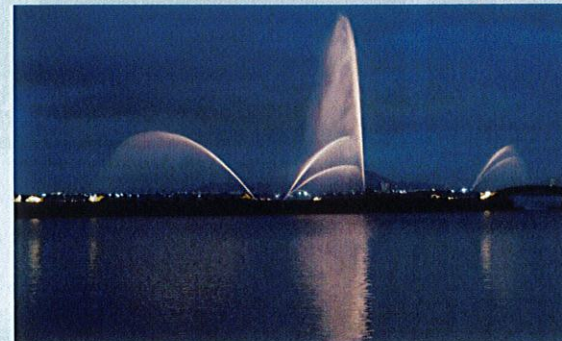
～県推進委員会及び各地区推進委員会～



大津駅前での街頭啓発



三日月知事へのメッセージ伝達



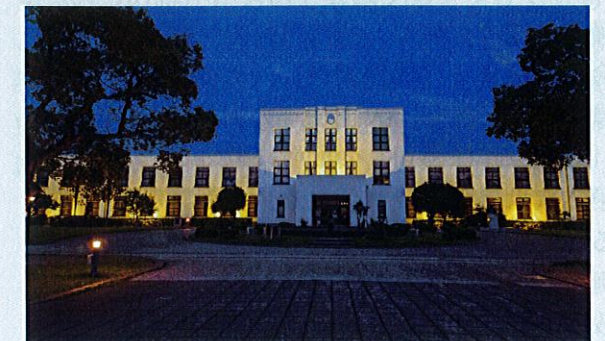
びわ湖花噴水のイエローライトアップ



彦根地区 彦根市大会



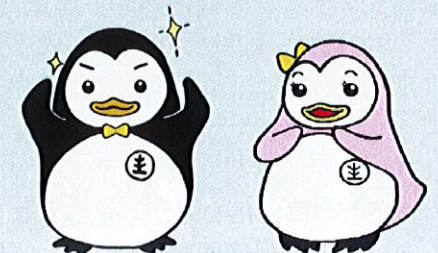
日野地区 スーパーでの特設コーナー



豊郷地区 イエローライトアップ



草津地区 街頭啓発活動



再犯防止

「滋賀・更生保護フォローアップ事業」の実施状況

滋賀県では全国に先駆け、生きづらさを抱える保護観察を終えた人々への寄り添い支援を念頭に、滋賀・更生保護フォローアップ事業を、大津保護観察所・滋賀県の協力支援を得て実施し3年目を迎えている。地道な取り組みであるが、少しずつ定着しつつある。

1. 月別の延べ実施件数及び保護区数 (R6.11現在)

R4年度				7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数				1	1	1	5	6	5	6	6	5	36
保護区数				1	1	1	1	2	2	2	2	1	

R5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	6	5	7	7	7	11	9	6	5	4	8	10	85
保護区数	2	2	3	3	2	4	4	3	3	2	3	4	

R6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	8	6	6	8	8	7	8	4					55
保護区数	3	2	3	2	3	2	2	2					

「再犯防止対策パネルの展示」



滋賀県庁ロビーにて



龍谷大学エントランスにて

地域支援ネットワークの構築に向けて ～滋賀KANAMEプロジェクト事業活動報告～



滋賀県更生保護事業協会では、令和5年度より3か年にわたり国の休眠預金活用事業の採択を受け「滋賀KANAMEプロジェクト事業」を展開しています。

更生保護関係機関・団体がネットワークを形成し、地域の社会資源を提供し合い、保護観察対象者や刑務所出所者等の立ち直り支援を図るため、県下9保護区に配置した13名のKANAMEワーカー（地域連携担当者）を中心に、相互に協働して活動ができる体制づくりを目指しています。昨年実施した研修会の一部をご報告します。



* 第1回研修 (令和6年6月28日：大津びわ湖合同庁舎)

龍谷大学社会学部山口浩次特任教授を講師にお招きし、「社会福祉協議会と保護司の連携 ～社協のこともっと知ろう～」をテーマに研修会を開催。55名の参加者が、グループワークにおいて熱心に意見交換を行いました。



* ひとり親家庭などへの食べ物支援の活動体験を行う (沼津市)



* 若者支援の現場にて説明を受ける (富士市)

* 県外研修 (令和6年9月27日：静岡県沼津市、9月28日：富士市)

静岡県沼津市においてはNPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡が実施している、ひとり親家庭や生活困窮者への食べ物支援（対象約170世帯）の現場において、20名の参加者がボランティアの方々と一緒に活動を行いました。また、富士市においては富士市若者相談窓口ココ☆カラにおいて、若者の就労相談、就労体験等の伴走支援の状況について説明を受けました。

更生保護制度施行七十五周年記念 滋賀県大会被表彰者名簿

表題の式典が令和六年十月二十四日(木) 滋賀県立県民交流センター「ピアザホール」において開催されました。当日、表彰を受けられました皆様を、次のとおり紹介いたします。(敬称略・順序不同)

(敬称略・順序不同)

【叙勲】(2名)

(秋) (大津) 本郷 傳 (春) (近江八幡) 福永利明

【藍綬褒章】(4名)

(秋) (彦根) 寺崎 政子(長浜) 清水 英子 (春) (彦根) 小野 博道(長浜) 桂 惠美子

法務大臣表彰

【保護司】(14名)

(大津) 大窪 功真 (大津) 桂川 七重 (大津) 河合 健治 (大津) 横山 照泰 (草津) 黒川 英男 (草津) 吉永 義則 (守山) 田中 修 (東近江) 小澤 清 (東近江) 堀内 光三 (近江八幡) 池田 純一 (彦根) 平田 敦之 (長浜) 瀧川 眞吾 (長浜) 藤原 哲男 (高島) 鳥居 雅美

【更生保護法人役職員】(1名)

(滋賀好善会) 吉本 美枝子

法務大臣感謝状

【更生保護女性会員】(3名)

(高島) 太田 美智子 (野洲) 山本 愛子 (彦根) 日和田 喜美子

全国保護司連盟理事長表彰

【保護司】(11名)

(大津) 伊藤 さわ子 (草津) 佐山 利子

【家族功労者】(1名)

(長浜) 羽瀨 裕子

全国更生保護法人連盟理事長表彰

【更生保護法人役職員】(1名)

(事業協会) 大道 良夫

日本更生保護女性連盟理事長表彰

【更生保護女性会員】(7名)

(大津) 北井 和子 (高島) 小久保 照代 (草津) 棚橋 清子 (甲賀) 杉森 和子 (東近江) 福山 喜子 (犬上) 杉江 弘子 (長浜) 大塚 美保子

再犯防止民間協力者滋賀県知事感謝状

【保護司】(4名)

(大津) 今西 健男 (東近江) 福島 完次 (近江八幡) 北川 富美子 (彦根) 奥山 豊

【更生保護女性会員】(5名)

(大津) 佐々 佳子 (甲賀) 上田 和子 (湖南) 濱田 みね子 (東近江) 小松 安希子 (長浜) 橋 恭子

【BBS会員】(1名)

(草津) 政川 純子

近畿地方更生保護委員会委員長表彰

【保護司】(27名)

(大津) 藤本 秀治 (大津) 目片 信悟 (草津) 山本 喜久子 (守山) 千代 眞裕美 (守山) 富田 久和 (甲賀) 中野 孝 (東近江) 種村 京子 (東近江) 日永 よし子 (東近江) 杉本 眞美 (近江八幡) 本多 昌道

【家族功労者】(3名)

(草津) 朽木 恵子 (守山) 三品 久里子 (彦根) 寺崎 武

近畿地方更生保護委員会委員長感謝状

【更生保護女性会員】(17名)

(大津) 久保 滋子 (大津) 船本 初子 (高島) 嶋崎 ひな子 (草津) 中村 敏枝 (栗東) 村松 経子 (守山) 小林 京子 (甲賀) 伴 あい子 (甲賀) 小川 多喜子 (甲賀) 渡邊 満栄 (湖南) 福岡 育子 (近江八幡) 矢野 王子 (東近江) 籠谷 育子 (長浜) 木村 悦子 (彦根) 向井 朝子 (長浜) 赤尾 節子 (長浜) 木村 富久子 (米原) 三田村 道代

近畿地方保護司連盟会長表彰

【保護司】(23名)

(大津) 佐藤 祐子 (大津) 中村 才次郎 (大津) 山岡 一信 (草津) 稲垣 保善 (草津) 遠藤 玲子 (草津) 太田 和之 (草津) 宮城 安治 (守山) 木村 義春 (守山) 向井 了誠 (甲賀) 黄瀬 毅 (甲賀) 小西 永子 (甲賀) 宮治 一幸 (東近江) 谷口 惣治 (近江八幡) 東 敬子 (彦根) 松浦 城 (長浜) 徳田 清孝 (長浜) 中島 紳一 (長浜) 西村 圭司 (長浜) 伊藤 治夫 (長浜) 笹原 徳光 (高島) 高橋 敏枝 (高島) 伊原 実

近畿更生保護女性連盟会長表彰

【更生保護女性会員】(18名)

(大津) 青山 稔子 (大津) 横山 裕美子 (高島) 安原 操代 (草津) 國松 雪枝 (栗東) 寺田 靖代 (守山) 田中 ひろ子 (野洲) 永原 彰子 (甲賀) 森嶋 直子 (甲賀) 家森 八重子 (湖南) 長谷川 昭子 (近江八幡) 竹山 喜美枝 (日野) 西村 隆子 (東近江) 菊井 啓子 (愛荘) 中村 知子 (彦根) 藤城 志津子 (犬上) 北河 った子 (長浜) 中濱 法子 (米原) 大楽 羊子

大津保護観察所長表彰

【保護司】(31名)

(大津) 石本 耕一 (大津) 井口 裕子 (大津) 佐竹 扶佐 (大津) 本郷 由紀子 (草津) 黒川 玉英 (草津) 藤田 恵理子 (草津) 山下 祐平 (草津) 山中 多恵子 (守山) 福光 直子 (守山) 松並 義照 (守山) 若杉 安雄 (甲賀) 黒川 昌明 (甲賀) 杉田 昌光 (甲賀) 竹若 佳代子 (東近江) 桂田 昌彦 (東近江) 吉川 芳恵 (近江八幡) 川口 高弘 (近江八幡) 齋藤 純代 (近江八幡) 辻井 美恵子 (彦根) 浅居 豊 (彦根) 上田 文夫 (彦根) 小川 隆史 (彦根) 西坊 正憲 (彦根) 真野 順之 (長浜) 樋口 幸永 (長浜) 川崎 新司 (長浜) 杉野 美香 (長浜) 筑田 昭浩 (高島) 梅村 妙子 (高島) 桂田 孝司 (高島) 平松 成美

【更生保護法人役職員】(2名)

(事業協会) 大原 和代 (滋賀好善会) 大山 公輝

大津保護観察所長感謝状

【更生保護女性会員】(43名)

(大津) 飯田 香奈 (大津) 越後 敦子 (大津) 清水 美津江 (大津) 東 啓子 (大津) 山口 よし美 (高島) 川妻 次美 (高島) 西川 絹代 (草津) 白井 昌子

(守山) 田中 康嗣 (甲賀) 清水 寿晴 (甲賀) 曾山 智子 (東近江) 加藤 浩一 (東近江) 西澤 誠 (東近江) 平井 政夫 (近江八幡) 岡谷 貞佳 (彦根) 福原 快隆 (長浜) 平塚 久子

【社会を明るくする運動「民間協力者」(3団体)

(彦根) 高宮郵便局 (彦根) 有限会社田中印刷所 (彦根) パナソニック株式会社くらしアプライアンス社 (彦根) ビューティ・パーソナルケア事業部彦根工場

【BBS会員】(3名)

(草津) 竹内 理人 (草津) 竹澤 一輝 (草津) 山田 彩心

滋賀県保護司会連合会長表彰

【保護司】(33名)

(大津) 石崎 貴子 (大津) 他谷 安三 (大津) 長野 正 (大津) 長野 善彦 (大津) 野口 哲史 (大津) 平松 一郎 (大津) 藤野 修 (大津) 横井 美智代 (草津) 太田 光則 (草津) 川波 重和 (草津) 田中 香治 (草津) 寺尾 正明 (草津) 山元 孝子 (守山) 野々村 利英 (甲賀) 稲塚 繁樹 (甲賀) 上田 幸広 (甲賀) 近藤 繁樹 (甲賀) 摺本 美紀

滋賀県就労支援事業者機構会長表彰

【協力雇用主】(1社)

株式会社ワークスタッフ 滋賀営業所

(注) 氏名について、一部常用漢字としています。

